

「お金」について考えるためのヒント

展覧会「アートの中の貨幣 (L'argents dans l'art)」パリ造幣局 (Monnaies de Paris) 2023年

<https://www.monnaiedeparis.fr/fr/exposition-l-argent-dans-l-art>

神話の中の黄金

古代ギリシア神話、アルゴスの王女ダナエの身体に降り注ぐ黄金の雨 (ゼウスの化身)

プリクソスと妹のヘレーを逃すためにゼウスがつかわした金毛の羊

キリスト教における貨幣の二面性

カトリック

両替や利子 (金融) 賭け (ギャンブル) による蓄財 = 貪欲の罪

善良な富を寄進 = 美徳・救済 → 教会の蓄財と権力強化

プロテスタント

予定説 (カルヴァン)、収益と蓄財 = 神意 → 資本主義 (マックス・ウェーバー)

中央銀行の創設と信用創造としての貨幣

金匠 (Goldsmith) 手形と銀行業務の発生、イングランド銀行の創設と国債

産業革命以後

大規模な金融・株式市場の成立

ポストモダン、新自由主義とグローバル化

芸術にとっての貨幣の両義性、ヨゼフ・ボイス「Kunst=Kapital」(「芸術=資本」)

「資本: 愛してる、愛してない ("Je t'aime moi non plus.")」(セルジュ・ゲンズブールが

1969年にジェーン・バーキンとのデュエットで発表したシャンソンのパロディ)

貨幣の情報化

ブロックチェーン上に記録されるNFT (Non-Fungible Token 非代替性トークン)

MMT (Modern Manitary Theory 現代貨幣理論)

グレーバー『負債論』、フェリックス・マーティン『21世紀の貨幣論』

フェティッシュ化される貨幣

ヤップ島 (ミクロネシアの孤島) の石貨「フェ」

ジョン・メイナード・ケインズ、ミルトン・フリードマンの考察

マルクスの「モノ化 (Versachlichung 物象化)」

人間関係がモノの関係として経験されること

→ 「商品フェティッシュ (Warenfetischs)」 「貨幣フェティッシュ (Geldfetischs)」

「お金」の理解によってその認識が大きく変わるトピック

- ・銀行預金 (貨幣) と貸出しの仕組み
- ・国債 = 政府の負債 (「国の借金」ではない、その実体は貨幣発行)
- ・税金 (財源ではない) とは、そもそも何のためにあるのか?
- ・財政均衡、プライマリー・バランスとは何を意味するのか?
- ・経済成長とは何か、資本主義は悪モノなのか?
- ・戦争はなぜ起こるのか?